さいたまCITYCUP全国中学生ハンドボール交流大会

競技規則並びに競技上の注意

１．競 技 日

２５日（金）交流戦　サイデン化学アリーナ　　９：００～１８：００　３面

　　　　　２６日（土）競技日　サイデン化学アリーナ　　９：１５～１８：００　３面

２７日（日）競技日　サイデン化学アリーナ　　９：００～１８：００　３面

2．競技規則　 ２０２０年度(公財)日本ハンドボール協会競技規則による。

ただし、コロナウィルス感染拡大防止の観点から本大会独自の規制を設定する。

３．競技時間

２０分－１０分－２０分　※試合間２０分（消毒作業含む）

タイムアウトや同点７MTCの関係で試合が遅延しても試合開始時間を変えることはない。

4.　使 用 球　(公財)日本ハンドボール協会検定２号球　(株)ミカサ　(株)モルテン

２５日：持寄（各チームで準備）　２６日：ミカサ　２７日：モルテン

5.　競技方法　全試合タイムアウト前後半各１回

感染対策を考慮した競技方法採用・TDは全試合２名配置

リーグ戦の順位決定方法

⑴勝ち点(勝ち－２点、分け－１点、負け－０点)　⑵得失点 　⑶総得点

　　⑷総失点　⑸抽選（試合後、大会本部にてチーム責任者同士にて抽選）

トーナメント同点の場合…７ＭＴＣ３名（前半スローオフチームを先行とする）

※交流戦のみ２０分ハーフ試合、タイムアウトはなしとする。

６．参加人員　 チームの編成は、役員４名・選手１６以内であること

　　　　　　　 トレーナー席は別に設ける（１名）

7．試合開始前について

【フロア練習について】

・第１試合の開始前の練習については、８：３０より使用してもよい。（８：１５開場予定）

・第２試合目以降は、前の試合終了後（消毒作業含む）の試合前まで使用してもよい。

　消毒作業（椅子等）は競技役員が行うため、終了次第、ベンチ椅子の使用を可とする。

・ハーフタイム時のアップは禁止とする（ベンチ消毒や感染拡大防止のため）

【コイントスについて】

・第１試合は試合開始３０分前，第２試合以降は前の試合の前半終了直後に行う。

・トス，ユニフォームの確認を行う。

【メンバー確認ついて】

・メンバー表の提出は必要としない。また、選手証の提出は必要としない。

・試合前のメンバー確認は行わないため、チーム責任者が責任をもって身なりを整えさせる。

　・背番号変更がある場合は、審判と対戦相手に了承を得ること。大会参加申込にて認められた選手（同意書等提出済み）に限り変更を認める。その際、代表者がオフィシャル席にある公式記録用紙に赤字で選手変更等の旨を記載する。

・監督(チーム責任者)はメンバーを確認の上，公式記録用紙にサインすること。

・トレーナーがいる場合は、メンバー確認時に審判・TD・対戦相手にその旨を伝えること。

【選手の服装や装具について】

・日本ハンドボール協会が定める「服装や保護を目的とした装具に関する規定」に準ずる

８．競技中について

【競技開始前について】

　・試合前にチーム役員と選手は競技役員（オフィシャル）が行う消毒スプレーで手指消毒する。

　・試合前のチーム役員同士や審判・ＴＤ等との握手は行わず、互いに黙礼とする。

【技術的機器について】

　・日本ハンドボール協会が定める「交代地域に持ち込み可能な技術的機器に関するガイドライン」に準ずる。

【チーム役員について】

・チーム役員の服装や試合中の言動は品位あるものとし、監督以外は常時マスク着用とする。

　ただし、ベンチにいる選手と一定時間以上の会話を交わすときはマスクを着用する。

【選手について】

　・チーム役員と常時コートに入る選手以外は、マスクを着用する。ただし、頻繁に交代する選

手はその限りではない。

・両面テープの使用のみ認める。松ヤニの使用は認めない。

・ベンチでは各自、荷物入れを持参しタオルは使用するときに出し使用後はしまうこと。

　ただし、頻繁に使用する場合は一定の場所に置いておき、他の選手に管理させないこと。

・選手がベンチから指示を出したり一斉に合わせて応援したりすることは禁止とする。ただし、

動作や拍手は構わない。また、突発的な発声（得点や終了時等）は仕方がないとする。

【得点、時間、退場公示について】

・電計を使用、ホーンの音が聞こえにくい場合や故障した場合は、ＴＤの笛の合図で対応する。

　・前後半で得点、退場掲示を入れ替えることはない。

【給水について】

・ハーフタイム後、消毒作業中はコート内で給水を行い、給水する水筒等は共用しないこと。

【感染対策処置について】

　・前後半終了後、ベンチ入れ替えの際は速やかにコート内に移動し待機をすること。

移動後、競技役員が椅子等の消毒を行う。消毒個所…椅子、ゴールポスト等

　・消毒作業が済み次第、前半または後半ベンチに荷物を置くこと。

・ハーフミーティングはベンチ付近で行い、トイレ以外にフロアからの退出は禁止とする。

　該当競技のハーフタイム中のみ、トイレを使用する場合はフロア入場口扉から退出し１階ト

イレの使用を可とする。（HP会場図参照）

９．競技終了後について

【競技終了】

・試合終了後、相手との握手等は禁止とする。試合終了の挨拶後、キャプテンが相手ベンチ前に

行き監督に黙礼をする。その後、オフィシャルにも黙礼をしてからベンチに移動する。他の選

手は挨拶後、速やかにベンチに移動すること。

・試合挨拶後に、チーム役員と選手およびトレーナーはベンチ前にて競技役員（オフィシャル）

が行う消毒スプレーによる手指消毒を受けてから荷物を持ち退場すること。

・ベンチの荷物を速やかに撤収し、ごみを拾い、濡れた場所をきれいに拭いておく。

【表彰式】

　・【男女予選リーグ１位の順位決定トーナメント】のみ

３位決定戦と決勝終了後、挨拶をするために整列した位置にて表彰授与を行う。

　・立位での表彰となるため、チーム選手はベンチ前に整列（立位）しキャプテンが授与を受け

る。授与後、その場での解散となるため、速やかにベンチを空けること。

・個人の賞状（大会優秀選手および大会最優秀選手）は、大会の進行状況に合わせて行う。

そのため、表彰は試合後に配付または後日チーム担当者宛に郵送することとする。